



町内会HP

防犯灯のLED化の推進

松山市では、蛍光灯防犯灯のLED化を推進しており、吉藤町内会でも、去る3月の町内会総会で議決された令和7年度活動計画のとおり、「防犯灯の増設やLED化に向けての取組み」を推進していくこととしています。

防犯灯が点灯していない場合、従来は組長さんから電気工事業者に直接連絡をしていただいていたのですが、申請手続きが複雑になったことなどを受け、今年度からは町内会が一括して対応することになりました。

地区長会・組長会を実施しました

新年度になり、新しい地区長さん、組長さんが選任されましたので、4月5日(土)に第1回地区長会、4月19日(土)に第1回組長会を開催し、担当していただく業務の内容や年間スケジュール、町内一斉清掃の実施要領などについて

蛍光灯防犯灯が「切れている」「点滅している」「暗いと感じる」場合や、「新規に防犯灯を設置したい」場合には、組長さんから地区長さんを通じて担当役員に連絡をお願いします。

なお、以前から設置されている防犯灯の電気料金は、従来どおり各組(地域によっては自治会等)が支払い、今年4月以降に新設する防犯灯の電気料金は、町内会が支払うこととしています。

防犯灯のLED化や増設を推進して、明るい吉藤の町にしていきたいと思います。

説明を行いました。

組長会では、組長さんから、「町内会費の集金回数や集金方法」「町内放送設備の改修」などについて意見や提案をいただき、今後検討していくことになりました。夜遅くまで熱心にご参加いただき、ありがとうございました。



お地蔵さまの独り言
何十年も行方不明にほえた私をよぞ見つけてくれました
軽トラに乗せて里帰りさせてくれた
大きな立派な石で居場所を造ってくれました
お寺の和尚さんに法要をしてもらい、やと落ち着き
おしたおして丈夫な賽銭箱も作ってくれ
いきいきサロシ潮見の人達が私の為に芥樹を一針ひとりはりを込めて縫ってくれました
こんなに嬉しいことはない
これからはこの場所を世界の平和を願うことを通ずる人々を見守りて
おるがら私に会いに来て下さい

岡田千歳さん(潮見ヶ丘団地在住)の絵手紙

東長戸の角田池のほとりに鎮座し、道ゆく人たちの道しるべとなり住民を見守ってきた辻地蔵が、戦後に消息を絶ちました。久しくして、偶然太山寺にその姿が発見され、半世紀ぶりに里帰りしました。

今は、門屋組本社の一角に安住の地を得、これまでのように行き交う人々を見守っています。

その地蔵尊の心のうちに入ってメッセージを発信すべく、岡田千歳さんが上のような絵手紙をしたためられました。

日本独特のお地蔵さんの文化を先に向けて繋げて行ってほしいと願う、岡田さんの思いが伝わる絵手紙だと思います。

とても味わい深い作品ですね。